



2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月15日

上場会社名 株式会社AVIC 上場取引所 東
コード番号 9554 URL https://avic.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 市原 創吾
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 笹野 誠 TEL 03 (6272) 6174
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の連結業績（2023年10月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	986	—	218	—	211	—	152	—
2023年9月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 152百万円 (—%) 2023年9月期第2四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	24.91	24.78
2023年9月期第2四半期	—	—

(注) 当社は、2024年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2024年9月期第2四半期の対前年同四半期増減率並びに2023年9月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第2四半期	2,265	1,406	61.9
2023年9月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 1,403百万円 2023年9月期 一百万円

(注) 当社は、2024年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年9月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,049	—	441	—	434	—	317	—	51.83

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 2024年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載しておりません。

3. 業績予想の修正については、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（注1）特定子会社には該当しませんが、第1四半期連結会計期間より「株式会社FACT」を連結子会社としております。また、当第2四半期連結会計期間より、「艾唯克（海南）傳媒科技有限公司」（注2）を連結子会社としております。

（注2）同社の中国語社名は中国語簡体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期2Q	6,133,500株	2023年9月期	5,775,300株
② 期末自己株式数	2024年9月期2Q	41株	2023年9月期	41株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期2Q	6,131,910株	2023年9月期2Q	5,718,569株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についての注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

新型コロナウイルス感染症に対する各種制限の緩和により、経済活動の正常化の動きが見られました。このような経済情勢のなか、あらゆる産業界においてデジタルトランスフォーメーションのトレンドが継続しており、インターネットを用いた販促・マーケティング活動が前年度よりさらに活発となった結果、当社グループの所属するデジタルマーケティング業界に対する需要はより一層高まっております。株式会社電通「2023年 日本の広告費」によると、インターネット広告の市場規模は2023年に3兆3,330億円となりました。

こうした環境の下、当社グループはデジタルマーケティングサービスを提供しており、クライアントの旺盛なインターネットを用いた販促・マーケティングニーズに応えた結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は986,280千円、営業利益は218,658千円、経常利益は211,462千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は152,727千円となりました。

当社グループはデジタルマーケティング事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は2,265,228千円となりました。

流動資産は1,757,595千円となりました。主な内訳は、現金及び預金が1,019,613千円、売掛金が636,876千円であります。

固定資産は507,632千円となりました。主な内訳は、有形固定資産が62,053千円、無形固定資産が283,569千円、投資その他の資産が162,010千円であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は858,844千円となりました。

流動負債は721,820千円となりました。主な内訳は、買掛金が302,964千円、未払法人税等が66,412千円、短期借入金が50,000千円であります。

固定負債は137,024千円となりました。内訳は、長期借入金が137,024千円であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は1,406,383千円となりました。主な内訳は、資本剰余金449,954千円、利益剰余金757,521千円であります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は198,070千円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の計上211,465千円による資金の増加に対し、売上債権の増加額39,448千円による資金の減少及び法人税等の支払額51,866千円による資金の減少があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、増加した資金は5,752千円となりました。これは主に、敷金の返還による収入68,328千円及び有形固定資産の取得による支出62,575千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は45,716千円となりました。これは主に、長期借入れによる収入60,000千円、長期借入金の返済による支出18,996千円及び新株予約権の行使による株式の発行による収入4,712千円によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期の連結業績予想につきまして、売上面、利益面とも上方修正いたしました。詳細は本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,019,613
売掛金	636,876
その他	101,105
流動資産合計	1,757,595
固定資産	
有形固定資産	62,053
無形固定資産	
のれん	244,811
顧客関連資産	30,656
その他	8,100
無形固定資産合計	283,569
投資その他の資産	162,010
固定資産合計	507,632
資産合計	2,265,228
負債の部	
流動負債	
買掛金	302,964
短期借入金	50,000
1年内返済予定の長期借入金	45,992
未払法人税等	66,412
その他	256,451
流動負債合計	721,820
固定負債	
長期借入金	137,024
固定負債合計	137,024
負債合計	858,844
純資産の部	
株主資本	
資本金	195,754
資本剰余金	449,954
利益剰余金	757,521
自己株式	△50
株主資本合計	1,403,179
その他の包括利益累計額	
為替換算調整勘定	△14
その他の包括利益累計額合計	△14
新株予約権	3,219
純資産合計	1,406,383
負債純資産合計	2,265,228

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	986,280
売上原価	425,055
売上総利益	561,224
販売費及び一般管理費	342,566
営業利益	218,658
営業外収益	
受取利息	3
クレジットカード還元額	1,466
営業外収益合計	1,469
営業外費用	
支払利息	557
本社移転費用	8,108
営業外費用合計	8,665
経常利益	211,462
特別利益	
新株予約権戻入益	3
特別利益合計	3
税金等調整前四半期純利益	211,465
法人税等	58,737
四半期純利益	152,727
非支配株主に帰属する四半期純利益	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	152,727

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	152,727
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	△14
その他の包括利益合計	△14
四半期包括利益	152,712
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	152,712
非支配株主に係る四半期包括利益	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	211,465
減価償却費	10,065
のれん償却額	10,674
受取利息及び受取配当金	△3
支払利息	557
本社移転費用	8,108
新株予約権戻入益	△3
売上債権の増減額(△は増加)	△39,448
前払費用の増減額(△は増加)	△11,430
仕入債務の増減額(△は減少)	42,431
未払金の増減額(△は減少)	41,201
未払消費税等の増減額(△は減少)	△7,797
前受金の増減額(△は減少)	△6,679
その他	△4,681
小計	254,460
利息及び配当金の受取額	3
利息の支払額	△557
法人税等の支払額	△51,866
本社移転費用の支払額	△3,970
営業活動によるキャッシュ・フロー	198,070
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△62,575
敷金の回収による収入	68,328
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,752
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	60,000
長期借入金の返済による支出	△18,996
新株予約権の行使による株式の発行による収入	4,712
財務活動によるキャッシュ・フロー	45,716
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	249,538
現金及び現金同等物の期首残高	749,929
株式交換による現金及び現金同等物の増加額	20,145
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,019,613

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年10月1日に当社を完全親会社、株式会社FACTを完全子会社とする簡易株式交換を行いました。当社は本株式交換に際して、当社の普通株式350,000株を割当交付いたしました。

この結果、資本剰余金が270,200千円増加しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)

当社グループは、デジタルマーケティング事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。